

枚方市立図書館

おすすめの子どもの本

2010



2009年1月から12月に出版された中から、特におすすめする本のリストです。
子どもの本に関わる大人の方に向けて作成しました。

本の情報は、書名、著者名、出版社名、シリーズ名、図書館での分類記号、
対象の順になっています。

平成22年4月発行 枚方市立図書館 児童奉仕委員会 作成
お問合せ 枚方市立中央図書館 こどものフロア 電話 050-7105-8121

えほん

りんごがころん



中川 ひろたか / 文 奥田 高文 / 写真
ブロンズ新社
エホン【赤ちゃん～幼児】

りんごがころんと転げたり、かさがぱっと開いたり、1ページにひとつずつ、写真で簡潔に展開していきます。読みながら、りんごやかさといっしょに、からだ全体で遊ぶと、もっと楽しめます。

おふとんかけたら



かがくい ひろし / さく
ブロンズ新社
エホン【幼児】

たこさんにおふとんかけたらどうなるかな。アイスクリームや、ありさんにかけて？ それぞれのおふとんの模様にも注目すると楽しさが倍増します。

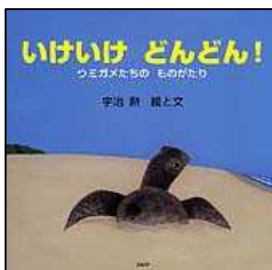
じゃぐちをあけると



しんぐう すすむ / さく
福音館書店（幼児絵本ふしぎなたねシリーズ）
エホン【幼児】

子どもにとっては何でも遊びの対象になり、じゃぐちから出る水もそのひとつ。さわる、たたくはあたりまえ。コップやスプーンを使って、滝のトンネルや滑り台など、想像力を働かせて何でも作ってしまいます。共感する大人も多いでしょう。

いけいけどんどん！ - ウミガメたちのものがたり



宇治 勲 / 絵と文
PHP研究所
エホン【幼児～小学校低学年】

砂浜で生まれた、たくさんのウミガメの子どもたちが「いけいけどんどん！」と元気に海へ向かっていきます。かもめや大きな魚に食べられて数は減ってしまいますが、やがて、お母さんになって卵を産みに戻ってくる物語が、力強く描かれています。

やまのバス



内田 麟太郎 / 文 村田 エミコ / 画
佼成出版社
エホン【幼児～小学校低学年】

おくやまゆきのバスは、今日で廃止。「だれでもいいからのってくれたら」という運転手さんのつぶやきに誘われて、動物たちがのりこんできました。山の幸がお代です。素朴で、ほのぼのとしたあたたかい気持ちになるお話です。



ホットケーキできあがり！

エリック・カール / 作 アーサー・ビナード / 訳
偕成社
エホン【幼児～小学校低学年】

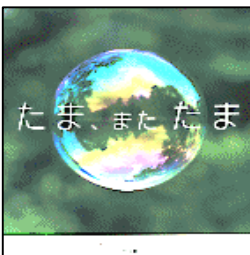
おんどりの元気な声で目をさましたジャックは、「きょうはでっかいホットケーキが食べたいなあ」と思いました。ところが、ホットケーキを食べるのはたいへんなこと。畑の小麦を刈りとり、粉をひくところから始めなければなりません。色使いが独特です。



ジョニーのかたやきパン

ルース・ソーヤー / 文 ロバート・マックロスキー / 絵
こみや ゆう / 訳 岩波書店
エホン【幼児～小学校低学年】

手伝いの少年ジョニーは、貧乏な老夫婦に暇を出されました。持たされた、かたやきパンが袋から転がりだしたので、追いかけていくと、牛やあひるたちがついてきました。表情が豊かに描かれ、絵に躍動感が溢れています。



たま、またたま

星川 ひろ子・星川 治雄 / 著
アリス館
エホン【幼児～小学校低学年】

シャボン玉は、ふわふわ飛んで葉の上で丸い水滴になります。スイカは、しましまのたま。どんどん切って食べて、皮だけになると三日月のよう。自然の中の「たま」を、優しい目線で集めた写真絵本です。



1つぶのおこめ - さんすうのむかしばなし

デミ / 作 さくま ゆみこ / 訳
光村教育図書
エホン【小学校低学年】

昔、ある強欲な王様に褒美を与えられることになった村娘のラーニは、前の日の倍の数だけ米つぶをもらうことにしました。最初は1つぶのお米がやがて...！伝統的な細密画を取り入れた、インドの昔話。算数が苦手でも楽しめます。

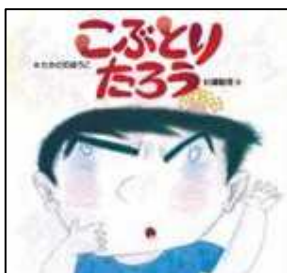


かあさんをまつふゆ

ジャクリーン・ウッドソン / 文 E. B. ルイス / 絵
さくま ゆみこ / 訳 光村教育図書
エホン【小学校中学年】

母さんはシカゴへ出稼ぎに行ってしまいました。エルダが何度手紙を出しても返事はきません。迷い込んできた子猫と祖母と一緒に母の帰りを待ちわびる少女の思いを、静かなタッチで描いた、心にしみいる絵本です。

日本のものがたり



こぶとりたろう

たかどの ほうこ / 作 杉浦 範茂 / 絵
童心社

ヤサシイモノガタリ タカ 【小学校低学年】

慣れない勉強なんかするもんだから、たろうの頭に国語や算数のこぶができてしまいました。こうなったら、こぶとりじいさんのように、鬼にこぶを取ってもらいしかありません。真夜中、たろうは妹といっしょに家をぬけだして、山奥へむかいました。



とっておきの詩

村上 しいこ / 作 市居 みか / 絵
PHP研究所

ヤサシイモノガタリ ムラ 【小学校低学年】

つよしは小学校二年生。冬休みに、詩を作るという宿題がだされ、教室や家庭など日常のできごとを詩にしようと悪戦苦闘しますが…。文中の詩がユーモラスで、挿絵もうまく盛り込まれています。



霧の森となぞの声

岡田 淳 / 作
理論社

F オカ 【小学校中学年～小学校高学年】

「こそあどの森の物語」シリーズ第10作。耳の良いスキッパーが気付いた声をたどると不思議な穴が、森の住人たちの持ち味で、なぞを解決して行く様子をユーモラスに描いています。



ピピンとトムトム - 怪盗ダンダンの秘密

たかどの ほうこ / 作 さとう あや / 絵
理論社

F タカ 【小学校中学年～小学校高学年】

空家のはずの隣家から、夜になると物音や人の声がするという話を聞いたピピンとトムトムは、その正体をあばこうと、隣家に忍び込みました。屋根裏に二人が隠れていると、階段を上がったのは…。



かりんちゃんとおひなさま

ながわ ちひろ / 作
偕成社

F ナカ 【小学校中学年～小学校高学年】

夜中に目を覚ましたかりんは、薄明かりの中でおひなさまたちが歌や踊りの稽古をしているのを見つけました。かりんは、守りびなたちと仲良くなりますが、ある日、五人囃子の笛がなくなり大騒ぎになります。挿絵も楽しいファンタジーです。



反撃

草野 たき / 著
ポプラ社
F クサ【中学生】

学校、家族、友達への悩みや焦燥感を通して、自分の居場所やあるべき姿を選び取っていく少女たちの「反撃」は、しなやかで痛快です。同著者による、小学五年生の少女の成長を描いた『ハーブガーデン』（岩崎書店）もおすすめです。

外国のものがたり

楽しいスケート遠足



ヒルダ・ファン・ストックム / 作・絵 ふなと よし子 / 訳
福音館書店
N スト【小学校中学年～小学校高学年】

凍った運河を何十キロも滑って、町までスケート遠足に行くことが決まり、九歳のエベルトたちは期待に胸をふくらませています。どんな冒険が待っているのでしょうか。1930年代、オランダの子どもたちのいきいきとした様子が、時代を超えて伝わります。

テレビのむこうの謎の国



エミリー・ロッドガ / 著 さくま ゆみこ / 訳
あすなる書房
N ロツ【小学校中学年～小学校高学年】

パソコンゲームに夢中のパトリックは、よく行くコンピューターを売るお店で、あるクイズ番組を見つけました。優勝すれば、パソコンがもらえると知り、指定された時間に電器店のテレビの前に立ちました。そこが謎の国への扉？クイズの答えとは？

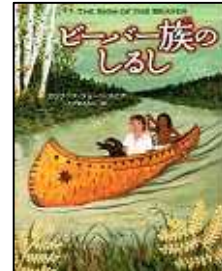
黒魔女コンテスト



エヴァ・イボットソン / 著 三辺 律子 / 訳
偕成社
N イホ【小学校高学年～中学生】

黒魔術の世界を守ることに疲れ果てた魔法使いのアリマンは、後継ぎ育成のため、しつしつ結婚を考えます。花嫁候補七人のうち、最も黒い魔法を使える魔女はだれ？人間味あふれる、個性的な魔女たちがコミカルに描かれています。

ビーバー族のしるし



エリザベス・ジョージ・スピア / 著 こだま ともこ / 訳
あすなる書房
N スヒ【小学校高学年～中学生】

1968年のアメリカ、家族が来るまでのあいだ、移住先でひとり留守番をする白人の少年と、インディアンの少年が出会い、互いに反発しながらも交流を深めていきます。『ビーバーのしるし』（犬飼千澄 / 訳 むぶん児童図書出版 1986年）の新訳。



プリンセス・アカデミー

シャノン・ヘイル / 作 代田 亜香子 / 訳
小学館
N ヘイ【小学校高学年～中学生】

山の小さな村から王子の結婚相手を選ぶことが宣言され、二十人の娘たちが王妃になるための学校で、厳しい修行と選抜を受けることになりました。おとぎ話のようでいて、揺れ動く少女の心が響いてきます。



ウィットントン

アラン・アームストロング / 作 もりうち すみこ / 訳
さ・え・ら書房
N アム【中学生】

ベンは読み書きが苦手です。いつもクラスで笑いものになっていました。ある時、ベンの住む農場に野良猫がやって来ました。そして、遙か昔の自分の祖先とその主人の物語を、農場の動物たちに語り出しました。



大海の光 - ステフィとネッリの物語

アニカ・トル / 著 菱木 晃子 / 訳
新宿書房
N トル【中学生】

第二次世界大戦のさなか、裕福で知的な生活を失い、スウェーデンの小島で別々の家庭に預けられた姉妹。戦後に待ち受けていた喜びと哀しみが、優れた筆致で描かれています。四部作の完結編。

知識の本

かばが がばー



内山 晟 / 写真 村川 二久 / イラスト
ひさかたチャイルド (おおきなかがく)
チシキエホン 4【幼児】

かばの体のいろいろな部分を、原寸大の写真を使って紹介しています。かばの魅力が伝わる迫力のある写真絵本です。平易な言葉でわかりやすく説明しています。

チョコレートだいすき

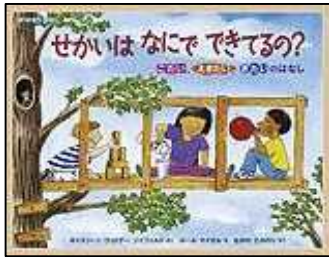


古島 万理子 / 写真 大西 寿 / 監修
ひさかたチャイルド (しぜんにタッチ！)
チシキエホン 5【幼児】

チョコレートは、なにからできるの？ どうやってできるの？ カカオの実からチョコレートができるまでを紹介する、写真絵本です。シリーズとして、『カレーのひみつ』などがあります。

せかいはなにでできてるの？

- きたい、えきたい、きたいのはなし



キャスリーン ウェドナー ゴイフェルド/さく ポール マイゼル/え
ながの たかのり/やく 福音館書店 (みつげようかがく)
チシキエホン 4 【幼児～小学校低学年】

私たちのまわりにあるものは全て「ぶっしつ」で、「きたい」、「えきたい」、「きたい」という3つの姿があります。子どもの目線に立って、物質の姿についてわかりやすく説明した科学絵本です。シリーズとして、『くうきはどこに?』などがあります。

空気と水のじっけん



板倉 聖宣/著 最上 さちこ/絵
仮説社 (新版いたずらはかせのがくの本)
435 【小学校低学年】

目に見えない空気や水の存在やはたらきについて、自分自身で考えるための助けとなる身近な例や簡単な実験を紹介しています。巻末に大人向けの解説がついています。1970年同社刊の新版。

むしのきほん



海野 和男/写真・文
新日本出版社 (海野和男のワクワクむしずかん 1)
486 【小学校低学年～小学校中学年】

ダンゴムシのように、ムシと呼ばれていても昆虫でないものもいます。昆虫の体のしくみを丁寧に説明し、18種類の昆虫を取り上げて、卵から成虫までの変化を写真で追っていきます。シリーズとして、『トンボのなかま』などがあります。

わたしの病院、犬がくるの



大塚 敦子/写真・文
岩崎書店
493 【小学校低学年～小学校中学年】

入院中の子どもにとって、つらい治療のほか日常生活のすべてが病院の中です。そんな子どもたちのもとに犬が会いに来ます。いとおしげに犬に触れる子どもの姿や、子どもたちの心に寄り添うような犬の表情が印象的な写真絵本です。

うみのダンゴムシ・やまのダンゴムシ



皆越 ようせい/写真・文
岩崎書店 (ちしきのポケット 9)
485 【小学校低学年～小学校中学年】

意外に知られていないダンゴムシの生態が、鮮明な写真をふんだんに使って紹介されています。新しい発見とともに、ダンゴムシへの親しみがわいてきます。タイトルから、好奇心をくすぐられるでしょう。



チリモンモンスターをさがせ！

きしわだ自然資料館 きしわだ自然友の会 / 監修
偕成社
480 【小学校低学年～小学校高学年】

チリモンモンスター、通称「チリモン」とは、身近な食べ物であるチリメンジャコにまじっているエビやタコの赤ちゃんなど、海の小さな生き物たちのことです。チリモンをさがす遊びを通して、海のひみつに迫ります。



くらべる図鑑

加藤 由子ほか / 監修・指導
小学館 (小学館の図鑑・NEO+ぷらす)
400 【小学校高学年】

色々なものをテーマ別に分け、大きさなどを見比べることができる図鑑です。身近なものとは比べることによって、新しい発見につながっていきます。



だまされる目 錯視のマジック

- じっくり見ると起こるフシギ体験

竹内 龍人 / 監修・解説
誠実堂新光社 (子供の科学・サイエンスブックス)
145 【小学校高学年～中学生】

錯視とは目の錯覚のことです。いろいろなタイプのだまし絵を見て、どのように見えるかを自分自身で体験してください。目でものを見ることの不思議さがきっとわかります。



五感の力でバリアをこえる

- わかりやすさ・こちよさの追求

成松 一郎 / 著
大日本図書
369 【中学生】

色弱の人にも使いやすい地下鉄の路線図、写真やピクトグラム(マーク)を使った自閉症の人とのコミュニケーションなど、五感を活用し、工夫することで、わかりやすく情報を伝える取り組みを紹介しています。



目で見える経済 - 「お金」のしくみと使い方

アルヴィン・ホール / 著 相良 倫子 / 訳
さ・え・ら書房
330 【中学生】

お金の使い方など身近なことから、世界的規模の経済までを幅広く取り上げ、お金を通して社会の様々な側面に迫ります。図版や写真を使い、抽象的な概念をよりイメージしやすいように工夫されています。